

例会報告 Rotary



- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 米澤 久二
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 田中 晶洋
- 大垣共立銀行高山支店 4F
- 会報委員長 阪下 六代

社会奉仕委員会

<会長の時間>

テニスの「セルフジャッジ5原則」審判を頼まずにプレイヤーが自ら判定をすることをセルフジャッジといいます。テニスも初心者同士の試合やチーム内で試合をするときなどはセルフジャッジで行われます。



プレーのレベルが上がって審判を依頼する場合や、更にテニスのラインジャッジのような審判の目ではもはや判断がむづかしく機械判定の導入が行われる場合もあります。

よく巷ではスポーツマンにはスポーツマンシップが無いと言われると思います。勝負にこだわると、どうしても公正さに欠ける場合があると思います。お配りしたのは日本テニス協会で制定されている「セルフジャッジ5原則」です。私が注目したのは1番目の「グッド」です。アウトカインの判定がむづかしい場合、相手が有利になるように判定することです。セルフジャッジでは、プレイヤーの人格が試され、高潔性、高い倫理感が問われます。これは、フェアプレイや対戦相手に対するリスペクトが重要であるという考えに基づいているそうです。

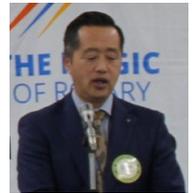
テニスのセルフジャッジとロータリークラブの「四つのテスト」には共通点があります。ロータリークラブの「四つのテスト」は、自分自身の考え、意見、行動を判断するための基準であり、倫理的な指針として広く知られています。このテストは他人を判断するためのものではなく、自分自身を見つめ直すための鏡のようなものと言われてます。

このように、どちらも自己の行動や判断に対する高い倫理感や誠実さが求められる点で共通しています。私たちは「セルフジャッジ5原則」や「4つのテスト」から多くのことを学ぶことが出来ると思います。

<幹事報告>

◎国際ロータリー第2630地区ガバナー事務所より

・岩手県大船渡市山林火災のご支援のお願い
承知の通り大船渡市で市の9%にあたる約2900ヘクタールが焼失し住宅の被害は22棟を含む102棟にのぼり、このうち76棟が全焼だということです。第2630地区から支援金を送金する事になりました。お一人あたり1,000円を目途にご協力賜りますようお願い申し上げます。 (振込期日 4月21日)



・「次期会員増強ラーニングセミナー2025」のご案内

日時 2025年5月10日(土)※平服(スーツでなくても大丈夫です)
受付 9時30分 点鐘 10時00分 昼食 11時40分 終了15時00分
場所 「都ホテル岐阜長良川」2F ボールルーム
登録料 お一人様 6,500円 登録締切 4月25日
・松阪RC例会場・事務所移転に伴い74RC一覧表の変項資料 ※3月26日(水)より
・2025年2月末の地区増強状況資料として別紙

◎可児RC 会長 亀井 和彦様より

・3月16日(日)に開催された可児RC60周年列席御礼 (塚本副会長・ガバナー補佐 岡田 賛三さん 出席)

◎公益財団法人 米山梅吉記念館より

・春季例祭開催案内 (登録無料) 締切・・・4月10日
・維持運営・事業資金の支援のご寄付のお願い

◎高山・デンバー友好協会 会長 平川 治様より

・令和7年度高山・デンバー友好協会通常総会の開催についてご案内
日時 令和4月21日(日)
時間 午前10時~11時(予定)
場所 高山市役所 2階 201・202会議室
課題 令和6年度事業報告及び収支決算報告について
役員改選について
令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

◎米山奨学生ピエッピョーパイさんより

・中部学院大学短期大学部卒業のご報告

◎劇団四季より団体観劇のご案内

◎株式会社 ラグーナテンボスより「2025年度平日団体プラン」のご案内

<受贈誌>

- ・公益財団法人米山梅吉記念館より 館報45号
- ・ハイライトよねやま
- ・飛騨教育事務所より令和7年度版
「あったかい言葉が運動カレンダー」

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
27名	-	27名	38名	74.28%

セルフジャッジ5原則の 順守と推進のお願い

公益財団法人日本テニス協会

セルフジャッジ5原則

- ① 判定が難しい場合は「グッド」(相手に有利に)!
- ② 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき!
- ③ サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス!
- ④ ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに!
- ⑤ コートの外の人は、セルフジャッジへの口出しはしない!

例会報告

<本日のプログラム>

社会奉仕委員会

委員長 堀 幸一郎



社会奉仕委員長の堀です。私も渡米し参加した2024年12月に実施のデンバー訪問の体験を「高山・デンバー友好協会」会長の平川氏をお招きし、高山市とデンバー市との交流の歴史や今後の展望、さらに今年の社会奉仕委員会のテーマである「引きこもり」に関連した話題についても触れ、卓話頂きました。冒頭では、デンバー市の恒例行事「Parade of Lights」の映像が紹介されました。約5万5千人が来場し、YouTubeで世界に向けてライブ配信されたこのイベントには、高山市から提供された屋台が参加し、現地の人々に大きな注目を集めた様です。平川氏は、音楽合宿施設の運営者であり、長年にわたり文化交流活動を牽引してきました。高山・デンバー友好協会の会長として、これまで約40回以上にわたって渡米し、両市の友好関係の維持・発展に尽力されています。高山市とデンバー市の姉妹都市提携は1960年に始まり、2025年で65周年を迎えます。1964年には高山市から屋台がデンバーに贈られ、現地で長く大切に保管されてきましたが、経年劣化に伴い、2019年に高山工業高校の生徒たちによる修復が行われました。提灯や見送り幕は建築インテリア科が制作し、LED装飾は電気科の生徒が担当するなど、多くの学生が協力し合いながら屋台の再生に貢献しました。修復された屋台は、今回のパレードにおいてもトラックに載せて巡行。信号機など現地の道路事情にも対応する工夫が施され、日本とアメリカの技術と心意気が融合した形で披露されました。また、高山工業高校の生徒たちはパレードや現地住民との交流などを通して、貴重な国際経験を積むことができ、デンバー市民からも多くの称賛と感謝が寄せられ、交流の意義の大きさが再確認されました。修復された屋台の常設展示場所については現在検討中であり、デンバー国際空港が有力候補とされています。今後は桜フェスティバルなどのイベントでも活用される予定です。「引きこもり」に関する話題にも触れられました。平川氏は、不登校を経験した高校時代の親友で、現在は著名な演出家として活躍する人物とのエピソードを紹介。社会的孤立にあった若者が、環境やきっかけによって再び前を向くことができるという、個人的な体験が共有されました。最後に、2025年6月には姉妹都市提携65周年を記念した訪問団の派遣が予定されており、スポーツ観戦や文化交流を含む多彩なプログラムが企画されています。今後も両市の関係が一層深まることが期待されています。

平川 治様 (ひらかわ おさむ) 略歴(プロフィール)



1957 (S32) 東京都渋谷区出身
渋谷区立の小中学校後町田市の私立玉川学園高等部・玉川大学外国語学科卒 (フランス語) 大学卒業後 学生時代からアルバイトをしていた長野県菅平のペンションで就職後高山へ 移住。1985年 上宝十三墓峠頂上にペンション平川開業。主に音楽関係のグループやペット連れの家族等に利用され現在に至る 小学校ら吹奏楽でクラリネットとサクスを演奏し高校時代は、吹奏楽コンクール東京代表として全国大会に出場、その後も大学・社会人になっても演奏活動を継続現在もサクスアンサンブルで下呂温泉水明館でも月に1回は、ラウンジでのコンサートを展開している。高山市民吹奏楽団では、デンバーへの演奏旅行の企画運営、その後高山デンバー友好協会の役員になり現在は会長を拝命、同時に飛騨高山国際協会の副会長をしている。音楽関係から一般社団法人”高山市文化協会”の副会長でもあり音楽関係者のみならず各種の文化芸術関係の繋がりで高山市民文化芸術鑑賞事業等を展開している。姉妹都市デンバーへは、1990年代からすでに40回以上訪問し現地への各種団体の派遣や受け入れなど企画運営している。またコロラド州知事やデンバー市長来日時、高山のみならず東京でも同行している。また海外には、16歳の時にカリフォルニアからメキシコ全土を一人旅をしたりヨーロッパへの旅行など各地を回っている。

姉妹都市デンバー市との交流

1960年4月、万国郵便会議に出席した米国コロラド州デンバー市代表者から「日本の都市と姉妹都市になりたいが、適当な都市を紹介してほしい」という依頼があり、名古屋郵便局から高山市に勧めがありました。高山市では、「コロラド州の首府デンバー市は、優秀な施設を誇る商業都市でもあり、将来の発展が約束されている青年都市として、その占める地位と性格は高山にも似ている」という点から見て、高山市の姉妹都市としてデンバー市が最適であるとの意見が一致し、同年6月27日の高山市議会において「姉妹都市提携申込みについて」協議することにし、同日原案が可決されました。それを受け、1960年7月29日、デンバー市から姉妹都市提携宣言書が送られ、高山市とデンバー市の姉妹都市提携が結びつけられました。現在1,800以上の海外姉妹都市縁組がある中、岐阜県下では初めて、全国でも30番目の海外姉妹都市縁組で、山間の地方都市としては画期的なことでした。提携以来、デンバー市とは主に人的交流を中心に活発な交流が展開されてきました。高山市とデンバー市の多くの使節団がそれぞれお互いを訪問しており、1964年8月に使節団が訪問した際、高山市からデンバー市に祭り屋台と石灯籠を寄贈し、現地の大パレードに屋台と峠で参加しました。その時の屋台を、2019年(ご岐阜県立高山工業高校の生徒の皆さんによって修繕してもらいました。翌年の2020年の高山デンバー姉妹都市提携60周年記念の際には新型コロナウイルス感染症の影響で修繕した屋台のお披露目をする機会を得られませんでした。今回、岐阜県立高山工業高等学校の創立80周年を記念する節目の年に実現する運びとなりました。姉妹都市提携の締結以来、若者による交流をとおして永続する友好関係を促進すると同時に、若者の国際理解を深める目的で、高校生相互派遣事業が行われています。来年2025年には、高山デンバー姉妹都市提携65周年を迎えます。

例会報告

<ニコニコボックス>

●米澤 久二さん、田中 晶洋さん

日陰の残雪も消え、すっかり春らしくなってきました。
本日のゲスト 高山・デンバー友好協会 会長 平川 治様のご来訪を心より歓迎致します。
卓話を楽しみにしております。

●挟土 貞吉さん

平川様のご来訪心より歓迎致します。
スピーチ楽しみにしています。

●垣内 秀文さん

本日 早退させて頂くのでニコニコへ

●下屋 勝比古さん

日本ハンドボールリーグ
「ブラックブルズ岐阜」が連勝したのに大相撲は
大の里の優勝でした。幕下東筆頭 宮城は勝ち越し
関取昇進 プロ野球も開幕
スポーツは楽しい！

●岡田 賛三さん、田近 毅さん、阪下 六代さん、斎藤 章さん、 田中 武さん、堺 和信さん、井口 大輔さん、堀 幸一郎さん

平川 治様のご来訪を予定変更して心待ちにしておりました。
楽しいお話し期待しております♡
センバツは4強が出揃い、佳境となる中、今宵NPBが開幕
日本ラウンドが大盛り上がり MLBの本土開幕戦の本日AM
大谷2号HR! 観るもやるも2025年もスポーツ楽しんで
いきましょう!